

近代国家における 主権と秘密政治

講師：大竹 弘二（南山大学 国際教養学部 准教授）

2023年7月3日（月）15：20～17：00

【Zoom／対面】ハイブリッド形式での実施

学内配信会場 駿河台キャンパス グローバルフロント3階 4031教室

・講義概要

近代の主権国家とは何だったのか。また、主権国家はどこに向かうのか。経済のグローバル化などによる国家の危機が今日しばしば言われますが、しかし、その危機の本質を探るためには、国家主権という概念そのものを思想史的に再検討することが必要でしょう。カール・シュミットをはじめとするさまざまな思想家たちの言説を追いながら、主権、民主主義、公開性、統治権力といった政治理論の基礎概念の今日的な意味とその未来について考えます。

・講師プロフィール

南山大学国際教養学部准教授。専門は現代ドイツ政治理論、政治思想史。

【主な著作】『正戦と内戦—カール・シュミットの国際秩序思想』（2009）、『統治新論—民主主義のマネジメント』（國分功一郎との共著、2015）、『公開性の根源—秘密政治の系譜学』（2018）、訳書に『友愛と敵対—絶対的なものの政治学』（共訳、アレクサンダー・ガルシア・デュットマン著、2002）、『思惟の記憶—ハイデガーとアドルノについての試論』（アレクサンダー・ガルシア・デュットマン著、2009）、『真理と正当化—哲学論文集』（共訳、ユルゲン・ハーバーマス著、2016）など。

学内・学外を問わず参加可能です **【事前予約必須】**
参加をご希望の方はQRコードからご予約ください

【事前予約期限：6月29日（木）17：00まで】

Zoomミーティングの情報は、事前予約いただいた方に後日お知らせいたします。

